

星の夢百聞

第232号

発行日 2025年6月1日

発行 株式会社 おいらーく

札幌市東区東苗穂9条3丁目1-40

発行人 星野 二三江

..... 豊生会グループDT委員会

春活 はるかっ 特集!

豊生会グループの「春活」ということで、
春の活動写真を募集した所、たくさんの写真が
集まりましたのでご紹介いたします。
(DT委員会委員長 岸本)

満開の桜の下で記念写真!



みんなでこいのぼりを手作り



春を感じるお散歩日和!



天気も良く、お花見にぴったりでした!



訪問介護事業所 リ・ボン
生きがいサロン東雁来

合 同 研 修

(オムツの当て方)

皆さん、こんにちは！今回は、先日開催した研修についてお伝えします。

たまたま、COCO東雁来にオムツメーカーの営業さん（ネピアさん）がいらしたことから、リボンの職員さんがオムツの当て方研修をしてはどうか？と相談があり、「いいねー」「やろうか」とんとなりに話がすすみ、デイも誘ってみるとの事で、5月15日、18時からの開催となりました。

職員さん主導で、打ち合わせから開催まで営業さんと相談し、併せて20人近くの職員さんが参加してくれました。目からうろこで、改めてパットの使い方、当て方からおむつの止め方、当て方、横漏れ防止策やちょっとした工夫でこんなに違う結果になる実験的な講義がとても印象的でした。

写真で分かるように、パットを敷いたところの中央に尿が出た場合と横に出た場合の肌触りや吸収時間の違いで、漏れてしまうんだと納得！アツという間の1時間でした。（COCO東苗穂 白鳥）



パットの当て方のコツなど、勉強になる研修でした！

中心に出た場合は吸収が早い！

初夏の行事報告

〈デイサービスセンター てんや東苗穂〉

さくらんどの行ってきました！

5月23日（金）、5月26日（月）の2日間に渡って「さくらんどもぎば館」に行きました。初日は利用者さん14名、2日目は11名の参加で行った外出行事でした。両日とも雨は降らなかったものの気温が低く風も強いという天候でしたが皆さん暖かい服装で参加されました。駐車場から売店までの道のりは短い距離ですが緩やかな坂あり、でこぼこありと、足元が不安定な利用者さんにとって「大変かな？」と思われましたがスタッフに支えられたり、励ましあったりしながら頑張って店内に到着しました。お店の方もドアにストッパーをかけて下さり、笑顔で迎えてくれました。店内にはちょっとした休憩スペースがあり、買い物や牛乳屋さん（サツラク牛乳）のソフトクリームを食べたりして過ごしました。ちなみにイチゴ味のソフトクリームが人気でした。

手品が得意なSさんは新しい技の構想を得たのか、アンパンマンに出てくるドキンちゃんのぬいぐるみを2体購入され「これを次の手品の発表の時に使いたい」と語っていました。外に出ると眼前に緑鮮やかな芝生の広場があり、パークゴルフが好きなAさんは「これだけ広いのにもったいないな」と感想を述べていました。パークゴルフ熱が燃えてきたようでした。

横を見ると柵で囲っただけの小さな牧場があり、今年生まれたであろう子羊が放たれていて、メーメー鳴きながら柵内を動き回っていました。柵の側まで行くと近づいてきて皆さん「かわいい、かわいい」と手を伸ばしていました。スタッフのMさんが子羊の鳴きまねをするとうまりの上手さに本物の子羊が答えるように鳴き返し全員が爆笑するという一幕もありました。

普段口数が少ないFさんも口元に笑みが見られ晴々とした表情を見せてくれました。歩行器や杖を使う利用者さんはスタッフが付き添いながら自力で歩き「久しぶりに芝生の上をあるいた。明日筋肉痛になるかも。」と笑っていました。寒さを感じる中での散策でしたが、集合写真の撮影ではスタッフを賑やかしくもあり、笑顔が多く見られました。帰りの車中では「羊かわいかったね」「ソフトクリーム美味しかったね。」との会話が続き、楽しい時間を過ごして頂いたと感じました。スタッフも利用者さんの笑顔で癒されたよう度ドライブ以外には眠そうな顔が印象的でした。（介護員：十河）



定番のソフトクリームはやっぱり美味しかったです！

散策は歩行訓練にも。初夏の楽しいおでかけとなりました。

初夏

行事報告

〈てんや新道〉

外出レク「ファームしのつ」と「町村農場」

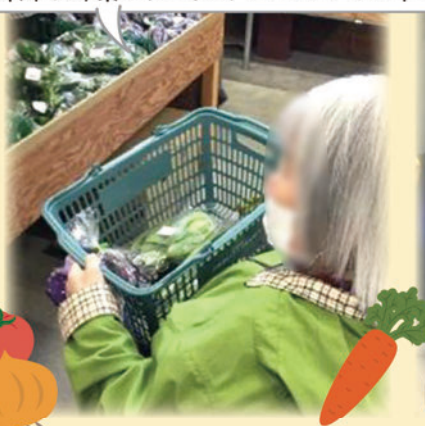
今月の27日から30日まで皆様が楽しみにされていた外出レクが開催されました。今回は江別の「ファームしのつ」と「町村農場」に行ってきました！

ファームしのつには地元の新鮮な野菜がたくさん販売されていて、利用者みなさんも買い物を楽しまれました！ 買い物かご一杯に買い物される方もいて大変楽しまれました！

買い物を楽しんだ後はみなさんでソフトクリームを食べて最後は町村農場で記念撮影♪天候にも恵まれ、気持ちのいい風を感じながら今回の外出レクを楽しんでもらえました！外出レクは人気行事のひとつなので、また企画してみなさんと色々なところに行ってみたいです！（遠藤）



新鮮な野菜がたくさん！つついかごの中へ…！



ファームのソフトクリームは絶品!!



お天気も良く、外出レク日和となりました！



新川通り沿いで記念撮影★



今回戸田記念公園に桜を見に行く予定だったが、まだ咲いていないとの事でドライブを兼ねて新川通りまで桜を見に行く事へ変更しました。

道中、車に乗りながら昔はこの辺りはどうだったかなど利用者様同士の会話が聞かれていました。

新川通りを車で走るも、桜の咲き具合があまり良くなく見頃ではなかったが利用者の皆様は桜を見て、『うわー満開ではないけど咲いてるね』『あれ！あそこにも咲いてるわ！』など車内でも桜の話がされていました。

今回の花見は上手く桜が満開に咲いているタイミングに企画する事が出来なかったの、来年はもっと満開のタイミングを狙って入居者様に桜を楽しんでもらえたらと思っています。（山本）

新川通りへお花見ドライブ

〈えくぼ元町〉



車で外出は気分転換にも。桜が咲いている木もちゃんありました！

月下美人とゼラニウムが咲きました！

利用者様の手入れのおかげで立派に育ちました！



札幌ではあつという間に桜の季節が過ぎ去り、ライラックが咲き始め見頃を迎えています。送迎車の車窓から、外を眺めてみると、藤が咲いており、市民農園や庭で土を耕し、野菜の苗や球根を植えて家庭菜園を始める姿が見られる様になりました。

今年は雪が解けるのがいつもより早く、春が来たと思ったら、一気に夏の様に気温が上がっています。

てんやわんや本町にも室内にいくつかの鉢植えがあり、それぞれの曜日ごとに、利用者様が水をあげたり、発芽を間引きしたり丹精を込めて手入れをしてくれています。やり方はそれぞれあるようで、「水をもう少しやらなくてはダメだ。」「いやいや、水はあまりやりすぎたらダメだ。」と会話が聞かれ、「日光の当たる所に鉢植えを移動した方がよい。」「陽のひかりに当てすぎると枯れてしまう。」等、経験豊かな利用者様から色々な声が上が



開花期間はなんと1晩だけ！
美しい花を咲かせる「月下美人」



ゼラニウムも満開！

り、植物を育てるという事は面白く奥が深いなあと感じます。

先日、皆様が愛情を注いでくれている月下美人と、ゼラニウムの花が咲きました。それを見て、記念写真を希望する利用者様がいたり、去年に咲いたときの事を思い出し、「あの人どうしているのかね？」等、花の周りに人が集まり、会話にも花を咲かせてくれています。

屋外の花壇にも百合やアレナリアが芽を出しています。これから花が咲き誇るのが待ち遠しいですね。
(てんやわんや本町 水谷)

途中、きれいな桜も咲いていました！



あいすの家に到着！美味しいソフトクリームをいただきました！



5月16日(金) 午後。その日は最高気温は25度越えて暑く、最高な外出日となり、急遽入居者様にお声掛けし、散歩がてら近くのあいすの家へアイスクリームを食べにレッツゴー!!

歩きでの外出。ゆっくりと歩きながら途中、お庭にたくさんのお木々があり桜の花が咲いていたり「きれいだね」と写真をパチリ。初夏を感じる青空の中、ソフトクリームを食べ「おいしいね!!」と。景色を眺めながら四季を感じられるひと時でした。

帰りは少し遠回りし、輝楽のまわりの住宅街を散歩しながら帰りました。きれいにガーデニングされているお宅もたくさんあり、お花に詳しい入居者さんの解説を聞きながら、途中、下校途中の子供達とも遭遇し、世代間交流も行いつつ帰路へ。

なかなか住んでいても車での移動が多いため歩いてみると普段見えなかったものがたくさん見えてきた発見の多いお散歩となりました。

また出かけましょうね!!(金森)

初夏の行事報告

〈COCO輝楽〉

最高のお散歩日和！

畑に行こう♪
エイエイオー!

どろんこドリーム畑

野菜いっぱい大きくなあれ



今年植えた野菜

- ・玉ねぎ
- ・じゃがいも
- ・なす
- ・トマト
- ・長ネギ
- ・にんじん

念願の夢企画第2段!一緒に畑づくり

エルパサから企画を持ちかけ、ドリーム保育所の2歳児クラス「ぱんだ組」に通う園児とエルパサ利用者さんが主役です。

エルパサでは毎年畑作りはしていましたが今年は子供たちと一緒にいうことでより一層活気付くこと間違いのないと思った職員は、新年早々ドリーム保育所に声をかけます。すぐに良い返事をいただくことができ、企画を練って打ち合わせを行い当日を迎えました。

エルパサ利用者さんは事前に声をかけて日時やスケジュールの調整など話し合い、当日はご自宅ですべての長ぐつやゴム手袋など持参してやる気十分、準備万端!園児の到着を待ちます。

園児たちの入場です。最初の登場は表情ガチガチで緊張した様子。送迎車から降りてくる子供たちは先生について歩くのがやっとな様子…。しかし緊張の様子は先生の声かけと共にすぐにほぐれていきます。小さな体で背負ってきたリュックの中には長ぐつと水筒が入っており、子供たちも準備に取り掛かっています。畑まではエルパサの利用者さんとペアになり手をつなぎ、子供の歩幅に合わせて畑まで歩いていきます。言うまでもなく、利用者さんの顔がマスク越しでもわかるくらいほころんでおり、そんな微笑ましい光景を職員は見逃しませんでした♡



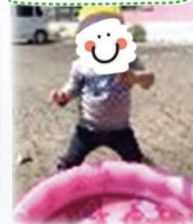
どろんこドリーム畑しゅっぱーつ!

今回植えた野菜の中にはナスがあり、子供たちの苦手なもの…。しかしあえて取り入れることで、克服の一步となればと先生たちの思惑が込められています。私たちも願いを込めて一緒に植えました!

一生懸命、植えた後はお水をたっぷりあげて、最後は看板を立てて完成!約1時間の作業を終えました。

慣れた手つき
長ねぎ苗植え

時々、全力水遊び!

看板立てて
完成!

どろんこドリーム畑に到着!

興味津々な子供たちは目をキラキラさせてお話をちゃんと聞いています。ここでは子供たちがメインで補助的にエルパサの利用者さんが支援に回りうま〜く順調に作業が進んでいきました。子供たちはじゃがいもの種芋には「土のお布団を優しくかけてね」の先生の言葉を聞いて、手でサラサラかけることができ、エルパサの利用者さんは次の工程を先回りして畝を作ったり苗を配置してくれました。途中で通り道を間違え、玉ねぎの苗を踏んでしまっても問題なし。玉ねぎは強いのでしっかりと根付いてくれることでしょう。



エルパサ室内で交流会

今度は室内に移動です。畑は一部の利用者さんと一緒に行いましたが、エルパサ内は百人を超える利用者さんが思い思いの活動しています。子供たちが施設内に入ると足を止めて遠くから見守る方・手をつないで一緒に歩かれる方・お声をかける方など皆さん子供たちに釘付け♡

ちょうど笑いヨガ体操が終わったタイミングで子供たちによる「キラキラぼし」のリズムを皆さんに披露し、投げキッスのファンサービスがありました♡

私たちはお礼にフェルトで作った野菜マスケットとちよつとしたおやつを添えてプレゼント。後日先生から「子供たちがとっても喜んでいた」というお話が聞けて嬉しかったです。

野菜が実る秋まではエルパサの利用者さんと水やりや草取り行い、成長を見守っていきます。収穫の秋にはまた子供たちと一緒に収穫体験を企画しており、今から秋が待ち遠しいです! (エルパサ 松坂)

元気に育ってねー!!



NEW

第11回

朋ちゃんコラム

研修会などで学んだ
有益な情報をご紹介します！

すっかり暖かい日が増えてきました。あつという間の桜が終わり、暑い夏に備えなければなりませんね。私事ですが、数年続けてきた勉強会を先期で卒業しました。とても厳しい研修会で、タイトな日程でしたので、卒業してやれやれという気持ちで正直なところですね。でもたくさん学びを活かしていくことが何より大切ですよ。はい。多くの講師の先生が登壇されましたが、私の中でトップ3に入る講師の方々がいます。そのお1人は、吉野家ホールディングス（当時）会長の安部修二さんです。講義を拝聴したのは、コロナ前でした。誰もが知っている吉野家の牛井についてから、ご自身の歩みなど様々お話をしてくださいました。吉野家も安部会長も聴けば聴くほど興味深いのです。

今回は2回に分けてお話させてください★まずは、吉野家の牛井について。吉野家の牛井を作り上げた松田社長という名物社長がいました。「うまい」牛井を作り上げた松田社長は次に「はやい」に集中特化するために徹底的に工程を見直しました。1モーションでまんべんなくご飯に汁がかかるように研究し、肉盛りおたまの穴の面積を割り出し、数は47穴のものを特注、そしておたまと器の距離、動線の確認、職員の目線、作業割り当て、チームフォーメーションまで、「はやい」を極限まで追求した結果、注文を受けて15秒で牛井の提供が実現。

その結果、一人当たりの来店時間が5分以内。立ち食いも出るほどであり、一日1,000人という集客を可能にしました。結果的に当時4店舗から100店舗となり、猛烈な勢いで200店舗出店する訳ですが、過剰な出店に無理が出て倒産に陥ります。それを引き受けたのが阿部会長でした。会長がどのように再出発され何を大切にされたのかは次回にします。でも、当時外食産業という言葉もない時代に、松田社長は、牛井屋の企業化を目指し、目的に向かって極限まで突き詰めるその姿勢と先見の明は素晴らしいです。間違えなく今の外食産業の先を行く仕掛けづくりですね。また来月もお話させていただきます。

「今日はちゃんと作ろう」と決めたはずなのに、吉野家のドライブスルーに向かっている。意志が弱いんじゃない。いや、ちよつとは弱いけれど。それより何より、吉野家のうまくて、早い牛井の吸引力には負けてしまします。つゆだく、卵追加でお願いします！ 前向きに★(小林)

第115弾

ドラムす子でバチ当たり人間のよもやま話



衝動的な殺傷事件が頻繁に起きている。相手は誰でも良かったなど無差別にたまたま通りかかった人を襲う。犯人の低年齢化や犯行動機がいまいちなことも気味が悪い。被害者の痛みを思わず、自分は罪の意識もなく簡単に危害を加える。前号で脳のことを書いた。例えばそういった衝動的な事件を起こす人間には共通した脳の特徴といったものがあるのだろうか？

人間の脳には理性を司る部分である「前頭前皮質」と、感情を司る部分である「扁桃体」が存在する。前頭前皮質は思考や判断をおこない感情を抑える役割を担う。一方扁桃体は怒る、怖がる、興奮するなど感情を担う。前頭前皮質の機能低下や扁桃体の過活動によりこの理性と感情のバランスが崩れた時に衝動的行動が引き起こされる。そのきっかけは強いストレスや疲労であったり、アルコールや薬物であったり、虐待の経験やトラウマであるとされる。もちろん頭部外傷も要因となりうる。また脳内伝達物質のドーパミンが関係する脳の報酬系と言われる側坐核や腹側被蓋野という部位の異常が、快楽や刺激を得るための攻撃的行動を生じる場合があるともされる。

通常であれば、ことの善悪こそが行動の判断基準となるが、脳は生まれつき善悪を承知しているわけではない。それは様々な社会的学習を通じて後天的に獲得されるものだ。だから文化や時代によつて善悪の基準も変化する。脳という先天的なものや環境という後天的なものの相互作用で衝動的犯罪が発生すると考えられる。特殊な例だがサイコパスや反社会性パーソナリティ障害というものが存在する。どちらも共通するのは前頭前皮質や扁桃体の活動が低下しており、善悪の判断は知識として理解していても罪悪感そのものを感ぜなかつたり、他人の痛みに関心であるとされる。確かに他人への支配、恐怖を与える、命を奪うといった行為に対して興奮や快感を覚える人間がいる。さらに社会や他人への不満や恨みが蓄積し、無差別な攻撃が一種の達成感や自分の存在を示す手段となっている人間もいる。

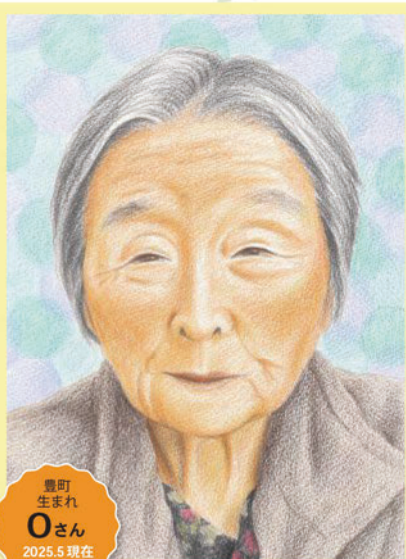
衝動的犯罪が最近目立つ理由としては、格差社会における孤立とストレスの増大があると考えられている。SNSを介して犯罪者の絶望に共鳴してしまう模倣犯を駆り立てたり、過激なゲームや映像に刺激される可能性や、スマホに没頭することの危険性も指摘されている。

人間誰しも衝動的な気持ちになる場面はある。そこで踏みとどまれるか、踏み外すかが大きな違いだ。妻が作ってくれたハンバーグを食べていたら中から救急絆創膏が出てきた。「そこにあったんだ。どこ行っちゃたんだらうと思ってた」衝動的な感情となった自分の脳に言いつて聞かせた。まずは落ち着けと。

元農林水産大臣が「支援者からたくさんもらいうから自分で米を買ったことがない」「うんぬんの発言により更迭されることになった。米価格が高騰しているなか、あまりにも不用意で国民の神経を逆なでする言葉だ。この人は脳ではなく農に問題があり結果NOの審判か・・・とほほ。(蓮川)



人間万事塞翁が馬



豊町生まれ
Oさん
2025.5 現在
98歳

似顔絵作：松田 郁美

豊町にて12人兄弟の長女としてお生まれになりました。現在98歳。尋常高等小学校を卒業後、戦時中は時々日本海の夜間警備をしておりました。また、青年団で歌を唄っていたということです。Oさんが18歳ごろに戦争が終戦しました。終戦後は単身で札幌に移住されております。移住後は狸小路1丁目にある薬局に住み込み、薬局の他、併設のお寿司屋で楽しく働いておりました。23歳のころ運命の生涯を共に歩むこととなる今は亡き旦那様とご結婚、1女1男に恵まれます。結婚を機にお仕事を退職し子育てに没頭。50歳まで札幌市の中央区で過ごされました。旦那様は進駐軍で勤務しておりましたがその後、営林局へ転職されたとのこと。50歳頃石狩市へ転居されました。薬局やお寿司屋さんで働いていたOさんですが、とてもお話し好きな一面があり30代からはポリラ化粧品品のセールスレディとしても活躍されておりました。町内会の映画会等にも積極的に参加され地域住民の皆様と嬉しくも楽しい毎日を送られておりました。良く話されるのは、旦那様との馴れ初めです。O様は「私はねー、お寿司屋さんで紹介された、創生高校の理事と結婚したかったのよー本当は。」と話されることがありますが、旦那様がO様のご両親に直接結婚を申し込みに行き、熱いアプローチを受け、ゴールインしたようです。95歳までは、訪問介護や通所介護を利用しながらお一人で生活し、買い物等はご長男さんに頼ん

でございました。95歳という年齢からも訪問介護や通所介護の回数が増えていくにつれ聴力の低下もあり、一人で生活するのが負担になりご家族皆で施設入居を検討しました。

そして運命の令和5年1月にグループホーム夢へ入居が決定しました。実はなんとOさんは「びっくり！グループホーム夢のホーム長の祖母だったのです。入居当日は『どうしようかなー。やっぱりやめようかなー。行きたくないかもなー』等と冗談を話されながらのご入居となりましたが実際にお会いすると、とても愛想のよいOさん。初日からもう何年も住まわれているかのように他の入居者様と楽しそうにコミュニケーションを取っていたのが思い出されます。現在は車いすでの生活になりましたが、入居してから現在まで自分の事は自分でするという信念をもっているOさん。車いすの操作方法も誰に聞くわけでもなくご自分でスイスイと操作し初めは周りのスタッフを驚かせます。しかし、さすがにOさん自身がこれは無理だと感じると『おーい、誰かー』と最近ではスタッフを頼つてくれています。着物の着付け等、得意な事が多いOさんにスタッフが教わることも多くそんなときはOさん、ニンマリとした笑顔で満足げに若いスタッフに微笑みかけてきます。若いころのエピソード等は、楽しいエピソードばかりお話されますが、旦那様とのエピソードについては最近では『もう、忘れたわー。ババだからな』と照れ臭そうに笑っており、教えて頂けません。(聞き取り：林 大輔)

好きな曲は…
「みちづれ」 牧村三枝子

朝礼での素敵なお話

「多職種によるチームワークが光った出来事」

COCO輝楽でご主人と一緒に生活されているT様。アルツハイマー型認知症と診断されていますが、定期巡回随時対応型訪問介護看護サービスで日常生活全般の支援を受け、週2回銭函デイトレセンター利用しながら穏やかに過ごされています。今年2月ヘルパーさんが訪室すると居室内で転倒されており、頭部打撲による腫れもあったため、翌日にかかりつけの脳神経外科クリニックを受診、CT検査も行い問題ないと言われ安堵していました。しかしその後、少しずつご本人の様子に変化が現れ始めました。表情が陰しくなりご主人に対する物言いがきつくなっている、面会や受診対応してくださる長女様も変化を感じられる程です。定期での脳神経外科受診の際に先生に様子をお伝えし、先生から「心配なら次回検査しましょう」と言われCT検査の予約を7月に入っていました。4月に入り利用している銭函デイトレセンター職員から「入浴後に着替えの洋服をお渡ししてもどうやって着たらいいのかわからなくなっていた。住宅でも様子を見て欲しい」と伝えてくださり、訪問介護、住宅職員も注意深くご本人の様子を見てくれていました。着替えだけではなく、お食事の声掛けも声を掛けられた事を忘れる、ベッドからの起き上がり動作ができない、歩行も不安定、排泄も感覚が曖昧になり居室内での失禁、ついには面会に来られた娘様や定期で訪問している私の顔も認識できなくなっていました。

今まで問題なくできていた事が急にできなくなる、ご本人の様子がいいつもと違う。認知症の進行だけではない気がする。何か病気が原因の可能性もあるし心配だと関わる訪問介護、住宅職員からも声が上がりました。7月の検査まで待つには不安があり、KPの長女様にもご本人の状況を報告し、早急に受診をお願いしました。連絡した翌日に脳神経外科クリニックを受診、CT検査で両側慢性硬膜下血腫との診断を受け、すぐに総合病院を紹介されそのまま入院、当日穿頭血腫洗浄ドレーナージ術を行う事になりました。出血量も多く脳幹が圧迫されていたが、手術は無事に終わり翌日には元気にリハビリも行えておりその様子を見た長女様からは「前日はジェットコースターのような1日でしたが、病院受診して良かった。皆さんのチームワーク力によって母は助けられました」と感謝の言葉をいただきました。多職種による情報共有ができていればこそその結果だったと思います。術後、1週間程で無事にCOCO輝楽へ戻る事ができたT様。術後の傷は痛々しかったのですが、ご本人は「(入院・手術について) そんな事があったのも忘れてる」と笑って話されていました。元気に戻って来てくれて良かったです！

(ケアプラン 銭函 上枝)

おいらーく

5月行事内容と6月行事予定

令和7年6月行事予定

令和7年 6月行事予定

せんり

○誕生会

うらら伏古

○外出レク
○DT活動
○移動販売えくぼ東雁来&
ココ東雁来式番館○とくし丸
○訪問理美容えくぼ元町&
ココ元町

○27日 外出レク

えくぼ元町式番館

○デコパージュ
○日用雑貨バザー

銭函お散歩カフェ

○7日・21日 趣味の会
○15日 出張カフェ〜輝楽
○30日 認知症カフェ

ココ輝楽

○誕生会
○出張カフェ
○避難訓練

令和7年5月行事内容とイベント風景

令和7年 5月行事内容とイベント風景

○お花見
○誕生会

○外出レク(さとらんど)



○ボランティアによる歌謡ショー



○2日 花見外出レク



○お花見



○10日・24日 趣味の会



○誕生会

○衣料販売(さいじょう)



経営方針

『高齢者も障害者も住み慣れた地域で、安心して暮らせる地域づくり』を目指し、つねに『ご利用者様の立場にたった総合的な介護・福祉企業』のあるべき姿を探究し続けるオンリーワン企業を目指します。